

令和8年第1回定例会

代表質問文書表

1	稲	志	会	土居	のりひろ
2	新	政	会	梶浦	みさこ
3	公	明	党	湯谷	ひろし
4	日	本	共産党	岡田	まなぶ
5	改	革	未来の会	いそむら	あきこ

稲城市議会

通告番号	会 派 名	氏 名
1	稲 志 会	土居のりひろ

項目番号	質 問 要 旨	摘 要
1	<p>稲城市を取り巻く情勢について</p> <p>(1) 国際情勢において、米国の関税措置発動によるサプライチェーンへの影響や、G20 サミット、APEC 等の国際会議で示された脱炭素、デジタル化、人材育成といった課題に対し、地方自治体の役割が一層重視されているとありますが、こうした国際的な潮流や経済環境の変化が、本市の地域経済を支える事業者や市民の日常生活に対して、どのような影響を及ぼすと認識されているのか、伺います。</p> <p>(2) 令和8年度の我が国の一般会計予算案は、社会保障関係費が過去最大となったほか、高校授業料無償化に伴う就学支援金制度の拡充や、小学校給食費の負担軽減に伴う国の負担分を盛り込むなどにより、122兆円を超え過去最大規模となり閣議決定されました。一時中断していた予算案審議については動向を注視するとありますが、市はどのような情報収集を行い、機動的に対応していく方針か、伺います。</p> <p>(3) 東京都の当初予算については5年連続で過去最大を更新する中、「人」の力を最大限に高める施策や国際競争力の強化に向けた取り組み、命と暮らしを守るレジリエントな都市づくりを推進する取り組みを強化とありますが、これについて市はどのように対応していくのか、伺います。</p>	
2	<p>稲城市の取り組みについて</p> <p>(1) 令和8年度予算編成の基本の第一として、将来を見据えた健全な財政を維持しながら、持続可能な行財政運営に努めるとありますが、義務的経費が膨らむ一方、物価や労務単価の高騰が続く中、将来に向けての投資も行っていかなければならない現状に対し、どのような行財政運営に努めていくのか、伺います。</p> <p>(2) 同じく基本の第二として、多様化するニーズへの対応や課題解決に向けて機動的に取り組むとありますが、機動的とは時間的なスピード感なのか、リソースの柔軟性なのか、現場への権限移譲なのか、様々な捉え方があります。「機動的」という言葉に込められた思いについて、伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	(3) 同じく基本の第四として、全ての施策や事業について有効性や必要性、費用対効果などを厳しく検証のうえ、廃止を含めた抜本的な見直しを図り、施策の優先順位付けを行うとありますが、厳しく検証するためには共通の評価基準や客観的な評価体制、また優先順位を付けるための明確な評価軸が必要だと考えます。どのように取り組まれるのか、伺います。	
	(4) 市税の前年度比 6 億 5036 万円 (3.7%) 増の要因として、個人市民税については人口増に伴う納税義務者の増や給与所得者による収入増、固定資産税については負担調整措置や生産緑地解除、新築家屋の増や軽減措置の期間終了などによる増収を見込むとありますが、自主財源の根幹となる市税が順調に増え続けているのは、高橋市政の成果の一つだと考えます。その要因について、伺います。	
3	令和 8 年度予算について	
	(1) 子育て・教育・文化 ～ 育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城	
	① 「こども誰でも通園制度」の概要と、期待される効果について伺います。	
	② 第四・第六小学校学童クラブの民営化の概要について伺います。	
	③ (仮称)第三小学校学童クラブ建設工事のスケジュールについて伺います。	
	④ 待機児童の多い南山小学校学童クラブの緊急対策として定員の拡充と、令和 9 年度の南山地区学童クラブ新設に向けた準備を実施とありますが、その概要について伺います。	
	⑤ 養育費確保支援事業につきましても、補助項目を拡大し、債務名義の作成支援等の補助を実施するとありますが、その概要について伺います。	
	⑥ 産婦及び 1 か月児健康診査事業については、健診費用を助成し、経済的負担の軽減及び産後のフォロー体制の整備に努めるとありますが、期待される効果について伺います。	
	⑦ 城山小学校を「稲城サイエンス特例校」とし、サイエンス教室を試行実施するとありますが、理科教育充実の目的と期待される効果について伺います。	
	⑧ 教育相談事業の一部を民間事業者に委託し、専門性を有する新たな人材を活用とありますが、期待される効果について伺います。	
	⑨ 稲城第五中学校に「稲城チャレンジクラス」を開設とありますが、その概要と生徒の社会的自立に向けた支援体制について伺います。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	⑩ 城山小学校の空き教室を活用して、学習支援拠点「梨の実ルーム分室」を開室とありますが、その概要と教育的効果について伺います。	
	⑪ 中学校の部活動について、部活動指導員の任用、外部指導者の充実を図るとありますが、その概要について伺います。	
	⑫ 稲城第三小学校の校舎建替工事を実施とありますが、概要について伺います。	
	⑬ 稲城第一中学校の校舎増築工事のための設計等を行うとありますが、概要について伺います。	
	⑭ 長峰小学校の屋上防水改修工事の概要とスケジュールについて伺います。	
	⑮ 全中学校の特別教室のうち空調未設置教室に空調設備を設置する工事を行うとありますが、その概要とスケジュールについて伺います。	
	⑯ 稲城第四中学校の体育館にバリアフリートイレを設置するとありますが、その概要について伺います。	
	⑰ 学校給食共同調理場第二調理場の調理室及び洗浄室に空調設備を設置するための設計を行うとありますが、その概要について伺います。	
	⑱ 稲城市立 i プラザの PFI 事業契約期間満了に向け、維持管理業務の事後評価および劣化診断等の評価・分析を実施するとありますが、その概要とスケジュールについて伺います。	
	⑲ 城山体験学習館を中央図書館交流エリアとして整備し、市立図書館 5 館の学習スペースの拡充を図るとありますが、その概要と期待される効果について伺います。	
	⑳ 市制施行 55 周年を記念し、全国将棋サミット 2026 及びいなぎ将棋まつりを実施とありますが、その概要を伺います。	
	㉑ 平尾地区に現存する古民家の母屋等の施設を 3D 映像化し、稲城市デジタルアーカイブズで公開とありますが、その目的と効果について伺います。	
	(2) 保健・医療・福祉 ～ だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城	
	① 胃がん検診の内視鏡検査への移行、および肺がん検診への胸部エックス線検査の追加について、その概要を伺います。	
	② 市医師会による要介護高齢者等の在宅診療体制の構築に対し、取り組みの継続及び推進を支援するとありますが、その概要と地域医療への効果について伺います。	
	③ 受診者のアクセス向上及び受診者確保のため、稲城駅・市役所・市立病院間を往復する無料送迎ワゴン車の運行を開始とありますが、その概要について伺います。	
	④ 稲城市社会福祉協議会が運営する「ふれあいセンター若葉台」の運営費の補助とありますが、その概要について伺います。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	⑤ ICTを利用したセルフチェックや情報提供により軽度認知障害（MCI）の早期発見と認知機能の維持改善の普及啓発に取り組むとありますが、その概要について伺います。	
	⑥ 認知症高齢者グループホーム開設に向けた整備の概要について伺います。	
	⑦ 障害者の地域生活の環境を整備する施策について重点的に展開を図るとありますが、稲城市における障害福祉政策の取り組み方針について伺います。	
	⑧ 手話を主言語とする聴覚障害者等との意思疎通の手段を緊急時や災害時も含め常時確保するため「遠隔手話通訳サービス」を導入するとありますが、その概要について伺います。	
	⑨ 稲城市発達支援センターの相談員増員による発達支援体制の更なる充実について、その概要を伺います。	
	⑩ 生活保護受給世帯へのエアコン購入等の費用の一部を支給するとありますが、その概要と効果について伺います。	
	⑪ 子ども・子育て支援金の徴収開始に伴う、国民健康保険税率等の改定を行うとありますが、その概要について伺います。	
	(3) 環境・経済・観光 ～ 水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城	
	① 粗大ごみ Web 受付予約システムへのオンライン決済機能追加の概要と効果について伺います。	
	② 清田谷戸（せえだやと）緑地の法面保護施工に向けた測量の概要について伺います。	
	③ 稲城ふれあいの森特別緑地保全地区の土地購入について、その概要を伺います。	
	④ （仮称）根方谷戸公園整備の概要と今後のスケジュールについて伺います。	
	⑤ 吉方公園のインクルーシブ公園としての全域開園に向けた、既存公園区域の改修整備工事の概要を伺います。	
	⑥ 大丸地区における JR 南武線高架下公園整備の概要について伺います。	
	⑦ 稲城中央公園内への大型バス等駐車場整備の概要とスケジュールについて伺います。	
	⑧ 稲城中央公園の施設管理用スポーツトラクター更新の概要と効果について伺います。	
	⑨ 市制施行 55 周年を記念し、原動機付自転車等のナンバープレートのデザイン公募・作成を行うとありますが、期待される効果について伺います。	
	⑩ 相馬野馬追の御行列の稲城市出張公演について、その概要を伺います。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	⑪ 「TOKYO GIANTS TOWN」のグランドオープンに向けた公民連携により人流データやデジタル技術を活用することで効果的な事業展開や周遊促進策につなげるとありますが、その概要と地域活性化への波及効果について伺います。	
	⑫ ジャイアンツタウンスタジアムやふれあいセンターなどを「地域の新たな居場所」として周知するための交流イベントやプロモーション事業を実施とありますが、その概要について伺います。	
	(4) 都市基盤整備・消防・防犯 ～ 安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城	
	① 若葉台駅東地区の土地区画整理の事業化促進に向けた支援の概要について伺います。	
	② 坂浜地区における住所整理の実施と、新たに南山の名称で住所整理を実施するための現地調査等を進めるとありますが、その概要について伺います。	
	③ 読売ランド線の用地買収及び物件移転補償等を行うとともに、道路改良工事または道路詳細設計等を実施とありますが、その概要について伺います。	
	④ (仮称)矢野口横断歩道橋につきましては、南山東部土地区画整理事業の事業進捗に伴い、読売ランド線を横断する市民ニーズや人流増に対応するため、公民連携により事業者負担で横断歩道橋を整備するとありますが、概要について伺います。	
	⑤ 多摩都市計画道路7・5・3号宿禰戸線の道路築造等工事のスケジュールについて伺います。	
	⑥ 京王相模原線稲城駅へのホームドア整備に係る費用補助の概要について伺います。	
	⑦ 京王よみうりランド駅南口駅前広場の用地買収及び物件移転補償等を行うとともに、横断歩道橋及びエレベーターの詳細設計等を実施とありますが、その概要とスケジュールについて伺います。	
	⑧ 宅地内でのアライグマ・ハクビシン捕獲・駆除の概要と期待される効果について伺います。	
	⑨ 老朽化する下水道管について計画的に点検・調査し、適切な維持管理に努める、また経営基盤の強化に努めるとありますが、下水道管の点検・調査の概要と経営基盤強化に向けた取組みについて伺います。	
	⑩ 菅掘の護岸改修工事等のスケジュールについて伺います。	
	⑪ 押立堀排水機場の雑排水ポンプ修繕工事の概要について伺います。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	⑫ 雨水管理総合計画に基づき、多3・4・12号読売ランド線受託事業の進捗に合わせ雨水管の整備を行うとともに、総合的な浸水被害対策を行うとありますが、総合的な浸水被害対策の概要と、今回の雨水管整備の位置づけについて伺います。	
	⑬ 消防緊急通信指令設備更新整備事業の概要について伺います。	
	⑭ 高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を更新とありますが、その概要と期待される効果について伺います。	
	⑮ 災害用トイレカー整備事業の概要について伺います。	
	⑯ 少年消防クラブの組織体制見直しの経緯と目的について伺います。	
	(5) 市民・行政 ～ みんなでつくる 持続可能な市民のまち 稲城	
	① コミュニティラジオを活用した行政情報発信強化について、その内容と期待される効果について伺います。	
	② (仮称)稲城マイナンバーカードセンターを稲城駅前に開設するとありますが、その概要と期待される効果について伺います。	
	③ コンビニ交付サービスを拡大し、戸籍証明書を交付対象に追加するとありますが、その概要と交付開始時期について伺います。	
	④ 市税及び国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、学童クラブ育成料の納付において、Web口座振替受付サービスを導入するとありますが、その概要と期待される効果について伺います。	
	⑤ 3市連携によるBPR推進事業として、日野市・多摩市と連携して業務フローの見直しを行い行政手続きのオンライン化を進めるとありますが、その概要と期待される効果について伺います。	
	⑥ 「GovTech 東京の提供する生成AIプラットフォーム」を試行運用するとありますが、その概要と予定する対象業務について伺います。	

通告番号	会派名	氏名
2	新政会	梶浦 みさこ

項目番号	通告要旨	摘要
1	米国の関税措置の発動により、今後、日本国内の製造業等サプライチェーンへの影響が懸念されているところです。令和8年度の稲城市の財政への影響について考えを伺います。	
2	国際会議での重要課題である「脱炭素、デジタル化、人材育成、地域経済の強化」として、国と共に稲城市が果たす役割に期待しております。SDGsの視点から、地方自治体として期待される稲城市の役割について、市の見解を伺います。	
3	令和7年10月、初の女性総理大臣が誕生しました。私たち新政会が高市総理の政権運営に期待しております。高市政権の政策が地方自治体の行政運営にもたらす変革や効果について市の見解を伺います。	
4	「強い経済」を実現する総合経済対策において、物価高への対応など「重点支援地方交付金」の更なる追加が行われたところであります。令和8年度、その効果をどのように発揮する予定であるのか伺います。	
5	国の令和8年度一般会計予算案は医療、介護分野の賃上げ支援や物価高への対応を反映することに対し、稲城市の病院事業会計への波及について見込める状況であるのか伺います。	
6	国の令和8年度一般会計予算案にて、小学校給食費の負担軽減にともなう国の負担分が盛り込まれることとなっておりますが、令和8年度の小中学校の給食費の負担軽減について市、都、国の負担はどのように進められる見込みなのか伺います。	
	本市の取り組みについて	
7	歳入について、国や都の税収が過去最高額の見込みとなる中、より一層の特定財源の確保に向け、可能な限り情報収集に努めていただきたいと思います。財源確保に向けてどのように取り組みを進めるのか伺います。	
8	歳出について、第五次稲城市長期総合計画の後期5カ年の初年度となる令和8年度、2030年代を見据えて市民のウェルビーイングに貢献する行政運営を図っていただきたいと思います。職員一丸となって取り組むとのことについて、どのように事務執行を行うこととしているのか伺います。	
	I.子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城	

項目番号	通 告 要 旨	摘 要
9	こども誰でも通園制度について、「こども誰でも通園制度プレ事業」によって改善点の把握やオペレーションの確認がなされたことと思います。プレ事業の評価を生かし、どのように本格実施するのか、実施園・実施方法について伺います。	
10	第四・第六小学校学童クラブの民営化により市内すべての学童クラブが民営化となることから、児童の生活の場として、健やかな成長を育む保育の質の担保をどのように図っていくのか伺います。	
11	南山地区の学童クラブ待機児童対策は緊急な課題であり、令和9年度新設予定の南山地区学童クラブについて、速やかに事業を進めていただきたいと考えますと共に、児童数のピークアウトを見越した事業運営が必要と考え、実施方法について伺います。	
12	養育費確保支援事業について、債務者の財産に対して強制執行を行い継続した履行確保により、子どもとひとり親の福祉の向上を着実に図っていただきたいと思ひます。「債務名義の作成支援等の補助」の具体的な補助内容について伺ひます。	
13	産婦及び1か月児健康診査事業について、1か月児健康診査は特殊な事情がない限り出生した医療機関等で受診することが多いと伺ひます。里帰り出産も含め市内外の受診の別なく助成するのか、また手続き方法について伺ひます。	
14	稲城サイエンス特例校について、その学校や地域の特色を生かし特別の教育課程を編成できる教育課程特例校制度では英語や国際バカロレア、プログラミング教育など教育課程の指定を受ける制度となっております。サイエンス特例校とされた理由について伺ひます。	
15	稲城市立iプラザのPF事業契約期間満了に向けた、維持管理業務の事後評価・劣化診断等の評価・分析の実施にあたって、事業手法に係る評価、施設の劣化状況に係る評価等、幅広い専門性が求められることと考え、実施体制について伺ひます。	
16	市制施行55周年記念「全国将棋サミット2026」「いなぎ将棋まつり」について、総務委員会での報告のとおり、令和8年10月3-4日に行う予定で準備が進められているのか、日本将棋連盟との協議はどのように進められているのか伺ひます。	
	Ⅱ.保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城	
17	胃がん検診の胃内視鏡検査、肺がん検診の胸部エックス線検査について、令和7年度の準備行為により、早期に実施開始いただけることを期待しております。受付・検査開始などスケジュールを伺ひます。	
18	要介護高齢者等の在宅診療体制を構築してきた市医師会への支援について、市民が住み慣れた自宅で診療を受け生活できる環境を整備いただきたいと考え、支援にあたり医師会とどのような協議が行われたのか伺ひます。	

項目 番号	通 告 要 旨	摘 要
19	市立病院の無料送迎ワゴン車の運行開始について、稲城市民の受診環境向上を目指していただきたいと思っております。稲城駅、市役所、市立病院をルートに選定した理由について伺います。	
20	ふれあいセンター若葉台の運営費補助について、「いつまでも笑顔で暮らせる若葉台をつくる」ことを目的にボランティアスタッフのコーディネーターの方々が奮闘してくださっていると聞いております。「ふれあいセンター若葉台」を開設した意義と市として期待している効果について伺います。	
21	認知症高齢者グループホームの開設について、地域密着型のサービスが提供され、基本的に稲城市民のみが入所できる施設が増えることにより、稲城市の認知症対策がどのように向上するのか、その効果について伺います。	
22	生活保護受給世帯へのエアコン購入等の一部支給について、生活保護受給世帯の熱中症予防対策とエアコン購入等に関する基本的な考え、必要な助言指導について伺います。	
<p>Ⅲ.環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城</p>		
23	粗大ごみWeb受付予約システムのオンライン決済機能の追加について、オンライン決済した場合、粗大ごみにどのように表示するのか、また、これまで同様に店舗購入の粗大ごみ処理券(シール)を併用していただきたいと考え、市の見解を伺います。	
24	稲城ふれあいの森特別緑地保全地区の土地購入について、これにより全地区が市の所有となるのか、その範囲と、広大な土地購入に係る大規模な財政負担に関し、その財源をどのように調達する予定であるのか伺います。	
25	(仮称)根方谷戸公園を「TOKYO GIANTS TOWN」の玄関口として賑わいを創出することについて、読売新聞社・読売巨人軍・よみうりランドと、どのような協議を行い、令和8年度実施していく予定であるのか伺います。	
26	大丸地区のJR南武線高架下公園整備について、設置する遊具など公園の機能について地域の意向を反映していただきたいと考えますが、どのように整備を進めていく考えか伺います。	
27	稲城中央公園駐車場の大型バス等駐車場整備について、市民の利便性を維持するため現行の駐車場の台数を減らすことなく新たな場所に大型バス等駐車場を整備していただきたいと考え、整備予定の場所について伺います。	
28	市制施行55周年記念オリジナルデザインのナンバープレートについて、稲城なしのすけを生かしていただきたいと考えますが、新たなデザインとして一新を図る考えなのか、デザインの公募とプレート作成の概要について伺います。	

項目番号	通 告 要 旨	摘 要
29	市制施行55周年記念 相馬野馬追、このイベント開催によりさらに友好都市関係が促進されることを期待しております。総合グラウンドで野馬追を披露いただくためには相応の会場の環境整備が必要と考え、市の考えを伺います。	
30	「TOKYO GIANTS TOWN」グラウンドオープンに向けた効果的な事業展開、周遊促進策について、読売新聞社・読売巨人軍・よみうりランドと、どのような協議を行い、令和8年度進めていく考えであるのか伺います。	
	IV.都市基盤整備・消防・防犯～安全でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城	
31	市街地の整備について、都市の自然・都市基盤と調和した良好な住環境づくりは重要なファクターであり、土地区画整理事業の推進は市の発展に欠かせない事業です。更なるスピード感と丁寧な市民説明に取り組んでいただきたく、市の見解を伺います。	
32	市施行4地区については、第五次稲城市長期総合計画に基づき、着実な事業進捗を図るとありますが、現在までの進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。	
33	組合施行の南山東部地区については、事業計画に基づき着実な事業推進が図られるよう、引き続き組合への指導を行っていきとありますが、どのような指導を行っていくのか伺います。	
34	若葉台駅東地区土地区画整理事業について、若葉台・坂浜地区をつなげる要所であり、稲城市の西側の玄関口であります。地権者の方々と共に着実に整備していただきたいと考え、若葉台駅東地区土地区画整備事業に期待する効果について伺います。	
35	坂浜地区の一部で、市内初となる住居表示による住所整理を実施することについて、これまでの住所整理との違いと、本住所整理による効果について伺います。	
36	「南山」の名称を採用した住所整理の実施、現地調査に関して、地域住民や地権者への周知について伺います。	
37	南多摩尾根幹線、鶴川街道の整備促進について、令和8年度の進捗予定について伺います。	
38	京王電鉄株式会社では自動運転設備を活用したワンマン運転の実施に向け京王線におけるホームドア整備を進められているとのことです。京王相模原線稲城駅ホームドア整備に係る費用補助について、京王電鉄株式会社と、どのような協議を行い、令和8年度実施していく予定であるのか伺います。	
39	京王よみうりランド駅南口駅前広場の横断歩道橋、エレベーターの詳細設計について、「TOKYO GIANTS TOWN」「よみうりランド」の玄関口として、早期に整備されることを願っております。具体的な人流動線イメージについて伺います。	

項目 番号	通 告 要 旨	摘 要
40	iバス新ルートについて、iバスを今後存続していくために、市民の皆様へ新ルートの定着を目指した周知等、市の見解を伺います。	
41	高規格救急自動車・高度救命処置用資機材更新について、どのように高規格化、高度化されるのか具体的な装備・機能について伺います。	
42	災害用トイレカーの整備について、期待しております。車両に搭載するトイレ設備等の衛生環境を維持するには、購入後も維持管理に相応な維持費も必要になることと考えます。整備に関する財源の確保や維持管理について見解を伺います。	
43	少年消防クラブについて将来の消防を担う人材の育成がさらに拡大することを期待しております。組織体制の見直しについてクラブの名称、対象、活動内容、歴史と伝統ある坂浜・押立の消防クラブとの関係や連携について伺います。	
V.市民・行政 みんなでつくる 持続可能な市民のまち 稲城		
44	地域に特化したコミュニティラジオについて、災害時等においてコミュニティラジオが果たす役割は大きいことと見え、市民の認知度をさらに上げていただきたいと思えます。市民の視聴促進の取り組みについて伺います。	
45	(仮称)稲城マイナンバーカードセンターについて、稲城駅前とありますが、具体的な場所、開設へのスケジュールについて伺います。	
46	市税等のWeb口座振替受付サービスの導入によるオンライン申し込みについて、早期実施を期待しております。事業のスケジュールについて伺います。	
47	3市連携によるBPR、業務改革、市民の行政手続きのオンライン化により、市民の利便性がどのように向上するのか具体的なイメージと、市職員の業務の効率化について伺います。	
48	「GovTech東京の提供する生成AIプラットフォーム」の試行運用による生成AIを活用したアプリ作成について、令和8年2月6日東京都市議会議員研修会にて、Gov Tech東京理事長・都副知事宮坂学氏より、GovTech東京では市の個別課題に即した専門人材による支援も行っていると伺っております。Gov Tech東京と連携を密にし、稲城市の行政DXを促進いただきたいと考え、市の見解を伺います。	

通告番号	会 派 名	氏 名
3	公明党	湯谷 ひろし

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	本市の取り組み	
1	第五次稲城市長期総合計画の後期計画初年度として、特に重点的に取り組む施策は何か。また、その成果目標について伺います。	
2	将来を見据えた「健全な財政」と「持続可能な行財政運営」を掲げていますが、中長期的な財政推計を踏まえた場合、本市が特に留意すべき財政リスクは何か。また、その中で、最優先と位置づける政策分野について伺います。	
3	物価上昇等の動向や社会情勢の変化を的確に捉えるとともに、関係各所からの情報収集に努め、多様化するニーズへの対応や課題解決に向けて機動的に取り組むとありますが、エネルギー価格や食料品価格などの高騰に対し、市独自の支援策を検討する考えはあるのかを伺います。	
4	首都直下型地震や豪雨災害などの脅威から市民を守るために、防災・減災対策に計画的に取り組むとともに、インフラ整備など都市機能の強化を図るとありますが、これらの内容について伺います。	
5	令和8年度の歳入については、自主財源の根幹をなす市税が、前年度当初予算額に対して6億5,036万円、比率で3.7%の増であるとのことですが、新たな財源確保策について、どのような方針のもと取り組むのかについて伺います。	
6	本施政方針の実現を通じて、市長が目指す「稲城の未来像」について伺います。	
	令和8年度予算について	
7	1. 子育て・教育・文化～育ち・学びを通じてだれもが輝けるまち 稲城 「こども誰でも通園制度」の実施スケジュールについて伺います。	
8	第四小学校と第六小学校学童クラブの民営化による効果について伺います。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
9	(仮称) 第三小学校学童クラブ建設工事のスケジュール及び工期内における児童・教職員などの安全確保について伺います。	
10	待機児童の多い南山小学校学童クラブの緊急対策として定員の拡充を実施する。また、令和9年度の南山地区学童クラブ新設に向けた準備を行うとのことですが、なぜ令和9年度から新設した場所でも行うのかを伺います。	
11	産婦及び1か月児健康診査事業について、経済的負担の軽減及び産後のフォロー体制の整備を進めることに至った背景及び経緯について伺います。	
12	理科教育の充実のため、城山小学校を「稲城サイエンス特例校」とし、サイエンス教室を試行実施するとともに、令和9年度に向けて特別な教育課程等の作成準備を進めるとのことですが、本事業を実施することによる城山小学校における効果及び市全体の効果について伺います。	
13	教育相談事業の一部を民間委託し、専門性を有する新たな人材を活用することで、一人ひとりに応じた相談支援の実現を目指すとのことですが、民間に委託する理由について伺います。	
14	不登校児童生徒が利用しやすい環境を整えるため、城山小学校の空き教室を活用し、学習支援拠点「梨の実ルーム分室」を開室するとのことですが、分室独自の取り組み及びふれんど平尾にある「梨の実ルーム」と協働の取り組みについて伺います。	
15	中学校の部活動について、教員等の働き方改革を図りつつ、学校部活動を存続させるため、部活動指導員の任用、外部指導者の充実を図るとのことですが、人材確保のための施策について伺います。	
16	稲城第一中学校の校舎増築工事のための設計等を行うとありますが、竣工までのスケジュールについて伺います。	
	Ⅱ. 保健・医療・福祉～だれもが地域で健やかに暮らせるまち 稲城	
17	市立病院の充実について、稲城駅、市役所、市立病院間を往復する無料送迎ワゴン車の運行を開始するとのことですが、その効果について伺います。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
18	手話を主言語とする聴覚障害者等との意思疎通の手段を、緊急時や災害時を含め、常時確保するため、遠隔手話通訳サービスを導入するとのことですが、サービス開始までのスケジュールについて伺います。	
19	生活保護受給世帯へのエアコン購入等の費用の一部を支給するとのことですが、その背景と経緯について伺います。	
Ⅲ. 環境・経済・観光～水と緑につつまれ 活力あふれる賑わいのまち 稲城		
20	粗大ごみWeb受付予約システムに新たにオンライン決済機能を追加するとありますが、オンライン決済機能を追加した結果、市民の利便性がどのように向上するのか、また、オンライン決済機能を追加することについての周知方法について伺います。	
21	自然環境の保全と緑の創出について、稲城ふれあいの森特別緑地保全地区の土地購入を行うとありますが、このような結論に至った経緯について伺います。	
22	吉方公園について、インクルーシブ公園として新たに全域開園するため、既存公園区域の改修整備工事を行うとのことですが、工期内における周辺住民の安全確保対策について伺います。	
23	大丸地区におけるJR南武線高架下公園整備について、高架下利用計画に基づき、憩いと交流の場となるように整備を行うとありますが、高架下に公園をつくる理由とその効果について伺います。	
24	稲城中央公園内の施設利用者の利便性向上を図るため、公園内に大型バス等駐車場の整備を行うとのことですが、工期内における公園利用者の安全確保について伺います。	
25	令和8年度は、市制施行55周年を記念し、毎年相馬市で開催される相馬野馬追の御行列を稲城市で出張公演するとのことですが、安全対策について伺います。	
26	「TOKYO GIANTS TOWN」のグランドオープンに向け、公民連携により、人流データやデジタル技術を活用することで、効果的な事業展開や周遊促進策につなげるとありますが、他の自治体における活用事例とそこでの効果について伺います。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	IV. 都市基盤整備・消防・防犯～安心でだれもが安心して快適に暮らせるまち 稲城	
27	市街地整備について、土地区画整理事業を推進するとありますが、これまでの各土地区画整理事業の進捗状況及び各事業完了の見通しについて伺います。	
28	若葉台駅東地区のまちづくりについて、住民の意見をどのように反映し、合意形成を図っていくのかについて伺います。	
29	南多摩尾根幹線や鶴川街道の整備促進が図られるよう、引き続き、東京都へ要請を行っていきとありますが、どのように東京都との連携を強化し、早期整備につなげていくのかについて伺います。	
30	公民連携により事業者負担で(仮称)矢野口横断歩道橋の整備を行うとありますが、供用開始までのスケジュールを伺います。	
31	京王相模原線稲城駅へのホームドア整備に係る費用の補助を行っていきとありますが、整備完了までのスケジュール及び停車中の電車とホームとの間にできる隙間について、どのような転倒・転落防止対策を講じるのかを伺います。	
32	稲城駅南口駅前広場について、歩道部や上屋等の改良工事を実施するとありますが、改良工事のスケジュールについて伺います。	
33	「稲城市地域公共交通会議」等で決定された新路線による運行を実施するにあたり、市民への丁寧な周知をお願い致します。今後の市民への周知、また、今後更に、市民の要望をバス事業者への伝えていく事について、考えを伺います。	
34	消防緊急通信指令設備の更新による効果を伺います。	
35	高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を更新するとありますが、更新による救命率向上について、見解を伺います。	
36	災害用トイレカーの整備について、整備のスケジュール及び運用体制について伺います。また、地域行事などに貸し出すなど、平時においても活用すべきであると考えます。見解を伺います。	
37	少年消防クラブの組織体制の見直しを行うとありますが、どのように子どもたちの参加促進を図り、また、人材育成を行うのかについて伺います。	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	V. 市民・行政～みんなでつくる 持続可能な市民のまち 稲城	
38	地域に特化したコミュニティラジオを活用し、イベントや事業の紹介を行うことで、情報発信の強化に努めるとありますが、情報発信の頻度について伺います。	
39	稲城駅前に開設する（仮称）稲城マイナンバーカードセンターの混雑緩和策について伺います。	
40	市税や学童クラブ育成料などの納付にWeb口座振替受付サービスを導入し、オンラインによる申し込みを開始するとありますが、本サービスにおける利用件数について、年間の見込み件数を伺います。	
41	3市連携によるBPR推進事業として、日野市・多摩市と連携して、民間事業者のオンライン申請に関する知見を活用し、業務フローの見直しを行い、行政手続きのオンライン化を進めるとありますが、本事業を開始する結論に至った経緯を伺います。	
42	生成AIを活用したアプリを作成できる「GovTech東京の提供する生成AIプラットフォーム」の具体的な活用方法について伺います。	

通告番号	会 派 名	氏 名
4	日本共産党	岡田まなぶ

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
1	<p>施政方針における市長の政治姿勢を問う</p> <p>(1) 大幅賃上げ、消費税5%減税、安心の社会保障、大学授業料の値下げ、暮らしを支える国の政策実行について</p> <p>施政方針では、「政府は閣議決定された「強い経済」を実現する総合経済対策において、「生活の安全保障・物価高への対応」「危機管理投資・成長投資による強い経済の実現」「防衛力と外交力の強化」の3本の柱を掲げ、経済成長の果実を広く国民に行き渡らせ、誰もが豊かさを実現し、未来への不安が希望に変わり、安心できる社会を実現する」と述べています。</p> <p>給料が物価に追いつかない、日々の生活にいっぱい希望が見えない。国民の暮らしは本当に厳しくなっています。</p> <p>中小企業への直接支援と一体の最低賃金引き上げ、消費税廃止をめざしたちに5%に減税、国の予算を大幅に増やして医療・介護の危機を打開する、先進国最低水準の教育への公的支出を増やして学費値上げを中止すること、はじめ、国民生活全体を支える政策の実行が国に求められると考えますが認識は。</p> <p>(2) 都民のいのちと暮らしを守る取り組みについて</p> <p>東京都の当初予算について「成長の原動力となる「人」の力を最大限に高める施策や、国際競争力の強化に向けた取り組み、都民の命と暮らしを守るレジリエントな都市づくりを推進する取り組みの強化など」と述べています。</p> <p>東京都として、物価高騰を上回る中小企業の賃上げ支援、国民健康保険料(税)や後期高齢者医療保険料の大幅値上げが見込まれるもとの負担軽減支援など、都民のいのちと暮らしを守る施策への取り組みが求められると考えますが認識は。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(3) 物価高騰のもと市民の暮らしを支える取り組みについて</p> <p>「物価上昇等の動向や社会情勢の変化を的確に捉えるとともに、関係各所からの情報収集に努め、多様化するニーズへの対応や課題解決に向けて機動的に取り組む」と述べています。</p> <p>お米や野菜の高値、家賃や大学学費の値上げが続き、物価高騰に賃上げは追いつかず、年金は目減り、市民の暮らしの厳しさは増すばかりです。市民の暮らしを支える稲城市の取り組みが求められています。</p> <p>私たちは、市民の暮らしを支える、子育て・教育の負担軽減、国民健康保険税の引き下げ、補聴器の購入助成の実施、非正規雇用の職員の待遇改善などを提案しています。暮らしを支える施策を実施すべきと考えますが認識は。</p> <p>(4) 防災・減災対策について</p> <p>「発生の危機が高まる首都直下型地震や南海トラフ巨大地震、また各地で頻発する豪雨災害などの脅威から市民を守るため、安全・安心の確保を最優先に、引き続き、防災・減災対策に計画的に取り組む」と述べています。</p> <p>自然災害への備えとして、引き続き、在宅避難の備え、停電、断水対策の強化の継続的な取り組みが重要と考えますが認識と取り組みは。</p> <p>(5) 学童クラブの拡充について</p> <p>「学童クラブの需要増に伴う対策として、(仮称)第三小学校学童クラブ建設工事の実施、待機児童の多い南山小学校学童クラブの緊急対策として定員の拡充を実施」と述べています。</p> <p>私たちは、希望する人が利用できる学童クラブの定員増を求めてきました。</p> <p>希望する人が学童クラブを利用できるように取り組んでいくことが重要と考えるが認識は。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(6) 教育相談事業の一部民間事業者への委託について 「教育相談事業の一部を民間事業者に委託し、専門性を有する新たな人材を活用することで、一人ひとりに応じた相談支援の実現を目指す」と述べています。</p> <p>私たちは教育相談事業の拡充、迅速に相談できる体制整備をと求めてきました。専門性を有する新たな人材は、どのような専門性が、また、人数は。</p> <p>(7) 学習支援拠点「梨の実ルーム分室」開設について 「不登校児童生徒が利用しやすい環境を整えるため、城山小学校の空き教室を活用して、学習支援拠点「梨の実ルーム分室」を開室」と述べています。</p> <p>私たちは、梨の実ルームが「遠くて通えない」という市民の声も届け、分室設置を求めてきました。「梨の実ルーム分室」の想定利用者数および運営体制は。</p> <p>(8) 中学校全学年の35人学級への移行について 「生徒数の増加や中学校全学年の35人学級への移行に対応するため、稲城第一中学校の校舎増築工事のための設計等を行う」と述べています。</p> <p>私たちは、長年にわたり中学校全学年の35人学級実施を求めてきました。着実な実施に向けた施設整備を行っていくことについて認識は。</p> <p>(9) 全中学校の特別教室へのエアコン設置について 「安全で快適な教育環境を確保するため、全中学校の美術室、技術室等の特別教室のうち空調未設置教室に空調設備を設置する工事を行う」と述べています。</p> <p>私たちは長年にわたり、小中学校の特別教室へのエアコン設置を求めてきました。夏の暑さに対応するために早期の設置を求めますが設置時期をどのように考えているか。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(10) 稲城第四中学校体育館のバリアフリートイレ設置について 「災害時の避難所に指定している稲城第四中学校の体育館にバリアフリートイレを設置する工事を行う」と述べています。</p> <p>災害時の避難所となる小中学校体育館のバリアフリートイレ設置は重要です。バリアフリートイレ未設置の学校体育館と今後の設置予定は。</p> <p>(11) 稲城市立iプラザについて 「稲城市立iプラザのPFI事業契約期間満了に向け、維持管理業務の事後評価および劣化診断等の評価・分析を実施」と述べています。</p> <p>私たちは、公共施設は民間委託ではなく稲城市が直営で運営すべきと考えます。生涯学習、文化芸術の振興、青少年の健全育成など、iプラザの運営は、非営利性と継続性、正規職員確保などの観点から、直営で行うことを検討すべきと考えるが認識は。</p> <p>(12) 稲城駅、市役所、市立病院間を往復する無料送迎ワゴン車の運行について 「受診者のアクセス向上及び受診者確保のため、稲城駅、市役所、市立病院間を往復する無料送迎ワゴン車の運行を開始」と述べています。</p> <p>4月からiバスの見直しで循環路線がなくなることから、平尾地域から市立病院への運行も重要と考えるが検討されてきたか。</p> <p>(13) 障がい者及び障がい児の福祉の充実について 「障害者を取り巻く社会環境の変化を踏まえ、市の障害福祉施策全体を俯瞰して、今後、障害者の地域生活の環境を整備する施策について重点的に展開を図る」と述べています。</p> <p>この見直しによる手当等を受けている障がい者の生活への影響は。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(14) 生活保護受給世帯のエアコン購入等の費用の一部支給について</p> <p>「夏の猛暑から生活保護受給者の健康を維持するために、緊急的な支援として、生活保護受給世帯のエアコン購入等の費用の一部を支給」と述べています。</p> <p>気候変動の影響を最も受けやすい方が、冷暖房などを適切に利用できるように支援することは大切です。対象となるエアコンの機器は、省エネ性能の高いエアコンなどに限定をしないことが大切と考えるが認識は。</p> <p>(15) 国民健康保険税率の改定について</p> <p>「国民健康保険制度の安定運営を図ること及び令和8年度から少子化対策の財源として国が子ども・子育て支援金を徴収するため、国民健康保険税率等の改定を行う」と述べています。</p> <p>物価高騰で、厳しい市民生活のもと、国民健康保険税の値上げは行うべきではないと考えます。値上げをストップし、国民健康保険を持続していくために、国に公費負担を増やすことを求めていくことが重要と考えますが認識は。</p> <p>(16) 南山はじめ、開発優先から暮らし・福祉・教育・環境優先の市政へ転換を</p> <p>「組合施行の南山東部地区につきましては、事業計画に基づき、新年度の工事完了に向けて、着実な事業推進が図られるよう、引き続き組合へ指導を行う」と述べています。</p> <p>この間の南山開発への補助金支出、調整池建設負担金など、開発優先の市政運営から、暮らし・福祉・教育・環境優先の市政運営への転換を引き続き求めますが基本姿勢は。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(17) 稲城駅へのホームドア整備について 「鉄道利用者の安全性の向上を図るため、京王相模原線稲城駅へのホームドア整備に係る費用の補助を行う」と述べています。</p> <p>私たちは、この間、稲城駅、若葉台駅、京王よみうりランド駅へのホームドア設置を求めて京王電鉄への要請を行ってきました。</p> <p>稲城駅に続き、若葉台駅、京王よみうりランド駅へのホームドアの早期設置が求められるが基本姿勢は。</p> <p>(18) iバス見直しによる新路線の運行について 「iバス事業につきましては、バス事業者を取り巻く現状等を踏まえ、「稲城市地域公共交通会議」等で見直し方針を定めて決定した新路線による運行を実施」と述べています。</p> <p>運転手不足や働き方改革で、多摩地域でも、路線バスやiバス(コミュニティバス)の維持が厳しい状況が続くもと、多摩地域の自治体とも連携しながら、稲城市として、地域公共交通として暮らしに欠かせないiバス(コミュニティバス)を維持していく姿勢に立って取り組んでいくべきと考えるが認識は。</p>	

通告番号	会 派 名	氏 名
5	改革未来の会	いそむらあきこ

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
1	<p>本市の取り組みについて</p> <p>(1) 令和8年度は、第五次稲城市長期総合計画後期5カ年の初年度という重要な位置付けとされています。令和7年度に実施された基本計画の中間点検は、これまでの施策の進捗や成果を検証するとともに、社会情勢の変化や新たな行政課題を踏まえ、今後の方向性を整理する機会であったと認識しております。</p> <p>そのうえで、後期計画のスタートとなる本年度において、当該中間点検を踏まえ、市としてどのような視点を重視し令和8年度当初予算に反映したのか、また後期5カ年を見据えた行政運営にどのような重点を置いて進めていくのか伺います。</p> <p>(2) 令和8年度の予算編成における基本方針では、受益者負担の適正化や新たな財源確保に取り組むとともに、選択と集中の視点から、施策・事業について有効性や費用対効果を踏まえ、廃止を含めた見直しと優先順位付けを行う考えが新たに示されています。</p> <p>これまでの施策の積み重ねを踏まえると、このような方針が明確に位置付けられたことは、本市の行政運営の方向性にも関わる重要な考え方であると受け止めております。</p> <p>そこで、本方針を掲げた背景と趣旨についてどのように認識しているのか、また今後、どのような視点で事業の検証や優先順位付けを行っていくのか、さらに廃止を含めた見直しを行うにあたり、どのような基準のもとで判断していく考えなのか伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(3) 歳入では、市税が前年度当初予算額に対して6億5,036万円、率にして3.7%増加している一方、歳出では、民間保育所等運営委託や子どものための教育・保育給付の増などにより扶助費が12億101万円の増額、さらに給与改定等を反映し人件費が3億234万円増額となるなど、義務的経費が税収の伸びを上回るペースで増加しています。</p> <p>このように、歳入の伸びに対し義務的経費の増加が続く財政構造を踏まえ、今後の財政運営における課題をどのように捉えているのか伺います。</p> <p>2. 子育て・教育・文化について</p> <p>(1) 令和8年4月からの法制化に合わせ、本市においても子ども誰でも通園制度が実施される予定です。国においては本制度を子どもの育ち応援と位置付けている一方で、目的は異なるものの、本市がこれまで実施してきた一時預かり事業と利用形態等が重なる側面もあると認識しております。</p> <p>本制度の導入にあたり、既存の一時預かり事業との関係性をどのように整理し、どのような役割分担のもとで運用をしていく考えであるのか伺います。</p> <p>(2) 令和7年度より本市でも新たに導入された養育費確保支援事業について、初年度の利用状況をどのように評価しているのか。また、その結果をどのように踏まえ、離婚後の子どもの養育に必要な養育費を適切に確保することを目的とした補助項目を拡大することとしたのか考えを伺います。</p> <p>(3) 教育相談事業の一部を民間事業者に委託し、専門性を有する新たな人材を活用するとされていますが、本市の教育相談体制における現状の課題をどのように認識しているのか、また、それらの課題を踏まえ、民間委託という手法を選択された理由について伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(4) 稲城チャレンジクラスの開設について、本市においても不登校児童生徒の増加が見込まれる中、学校以外の学びの選択肢を増やす取組は大変重要であると考えます。</p> <p>学びの継続の取組としては、学びの多様化学校の本校型や分室型など、自治体によって様々な形態がありますが、本市ではチャレンジクラスの開設を選択した判断のポイントについて伺います。</p> <p>(5) 不登校児童生徒が利用しやすい環境を整えるため、城山小学校の空き教室を活用し、学習支援拠点「梨の実ルーム分室」を開設するとされています。通いやすさの向上や選択肢の拡充が図られるものと考えますが、既存の梨の実ルームとの役割分担をどのように整理しているのか、また、不登校支援の充実に向け、本分室にどのような機能を担わせていく考えであるのか伺います。</p> <p>3 保健・医療・福祉について</p> <p>(1) 地域医療体制の充実として、要介護高齢者等に対する在宅診療体制を構築してこられた市医師会の取り組みに対し、今後も継続的かつ積極的に支援していくことが重要であると考えます。その上で、さらなる医療と介護の連携強化が不可欠であると認識しておりますが、地域医療体制を今後どのように充実させていくのか。また、その取り組みを医療と介護の連携にどのように活かしていく考えであるのか伺います。</p> <p>(2) 市立病院の充実の一環として、受診者のアクセス向上や受診者確保を目的に無料送迎ワゴン車の運行を開始するとされています。この施策により、単に移動の利便性を高めるだけでなく、地域医療全体や受診行動にどのような影響を与えることを期待しているのか。また、ワゴン車の運行を通じて得られる成果を、今後の医療提供体制や市立病院の経営改善にどのように活かしていく考えであるのか伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
	<p>(3) 高齢者福祉の充実の一環として、ICT を利用したセルフチェックや情報提供により、軽度認知障害 (MCI) の早期発見や認知機能の維持改善を目的とした普及啓発に取り組むとされています。こうした取組で得られた情報や成果を、高齢者一人ひとりの必要な支援につなげていくことが重要と考えますが、市として、個々の高齢者への支援にどのように活かしていく考えであるのか伺います。</p> <p>(4) 障害者及び障害児の福祉の充実について、今後、障害者の地域生活の環境を整備する施策について重点的に展開を図るとありますが、その中で、遠隔手話通訳サービスの導入や発達支援体制の更なる充実を図ることとした考え方について伺います。</p> <p>4 環境・経済・観光について</p> <p>(1) 稲城中央公園において、施設利用者の利便性向上を目的に大型バス等駐車場を整備するとされていますが、本整備によりどのような利用形態や来園者の増加を想定しているのか伺います。</p> <p>(2) 市制施行 55 周年を記念し、原動機付自転車等のオリジナルデザインのナンバープレートを作成するとされていますが、本事業を通じてどのような市の魅力発信やシビックプライドの醸成につなげていく考えであるのか伺います。</p> <p>(3) TOKYO GIANTS TOWN のグランドオープンに向け、市、観光協会、読売巨人軍、よみうりランドと連携し、人流データやデジタル技術を活用した事業展開や周遊促進策を進めるとされていますが、これらの取組を通じてどのような地域経済効果や回遊性の向上を見込んでいるのか、また、その成果をどのように検証し今後のまちづくりに活かしていく考えであるのか伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
5	<p>都市基盤整備・消防・防犯について</p> <p>(1)市街地の整備を通じて良好な住環境の形成と公共施設整備を進めるため、市施行による土地区画整理事業を推進するとされていますが、事業の長期化や社会情勢の変化により、当初想定とは異なる課題も顕在化しているものと考えます。令和8年度において、市施行4地区で特に解決を図るべき課題をどのように認識しているのか。また、それらの課題解決に向けてどのように取組まれる考えであるのか伺います。</p> <p>(2) 老朽化する下水道管の点検・調査を進めるとともに、経営基盤の強化に努めるとしてはいますが、更新需要の増大と財政負担の両立は避けて通れない課題です。将来世代への負担を見据えた中長期的な視点に立ち、本市の下水道事業をどのように持続可能な形で維持していく考えであるのか伺います。</p> <p>(3) 消防緊急通信指令設備は、通報受信から出動指令、現場との情報共有までを担う消防活動の中核機能であり、災害時の初動対応を左右する基盤です。本更新を通じて、どのような消防機動力の充実強化を図ろうとしているのか伺います。</p> <p>(4) 高規格救急自動車等の更新を行うとしていますが、本更新を契機として、今後の救急体制全体の充実をどのように進めていく考えであるのか伺います。</p> <p>(5) 避難所における衛生環境、とりわけトイレ機能の確保は、避難生活の安定に直結する重要な課題です。災害用トイレカー整備を、避難所運営のどのような課題への対応として位置付けているのか伺います。</p>	

項目 番号	質 問 要 旨	摘 要
6	<p>市民・行政について</p> <p>(1) 3市連携によるBPR推進事業は、業務フローの見直しを行い、行政手続のオンライン化を進めるとされています。これまで本市においては、DX人材育成支援業務委託を通じて、デジタル技術を活用した業務改善を担う職員の育成に取り組んできましたが、これまでの人材育成の成果や課題をどのように踏まえ、業務フローの見直しと行政手続のオンライン化を推進していく考えであるのか伺います。</p> <p>(2) 生成AIを活用したアプリを作成できる「GovTech 東京の提供する生成AIプラットフォーム」を試行運用するとされています。本市では、令和6年度において、初めて生成AIを導入し、事務文章の作成や企画立案、情報収集等に活用し、一定の業務効率化に繋がっていると認識しています。これまでの生成AIの成果や課題をどのように踏まえ、生成AIプラットフォームを活用される考えであるのか伺います。</p>	